

## たばこと塩の博物館

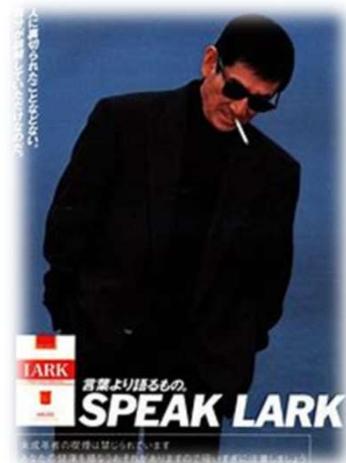
T. T

今朝は天気が良いので、以前から名前が気になっていた、『たばこと塩の博物館』へ行ってきました。2階は塩のコーナーで塩は一見、食用や食料品に多く使われえているように見られますが、1年間に日本で使用される塩の量は約800万屯の内、食品工業に使われるのは約10%に過ぎず残りは、革製品、パルプ、アルミ製品、塩化ビニル、ガラス、ホーロー製品、紙製品、医療品、等の原料として使用されているそうですがこれら工業用塩の自給率は11%で700万屯以上を輸入している世界有数の塩の輸入国です。



3階が煙草コーナーでタバコはアメリカ大陸の古代文明の中で文化的な起源とされ、16世紀以降、世界中に広がり、各国の煙草文化が形成されました。

ここでは、世界中の喫煙具や江戸時代に刻み煙草店の様子、明治、大正、昭和時代の煙草のポスターや銘柄（昔懐かしいゴールデンバット、光等多数）、古いアメリカ製の紙巻煙草の製造機械も展示され、大変興味深い博物館でした。



『煙草やの看板娘』

『歩きながら健康増進しましょう！！』